

◎新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業にかかる効果検証(令和2年度計画事業)

計画No.	事業名	事業概要	交付金充当額	効果検証		担当課
				実績(定量的指標)	事業所管課における評価	
1	オンライン学習用コンピュータ機器購入	学校の臨時休業期間中の家庭学習を行うため、インターネット環境のない家庭に貸し出すオンライン学習用コンピュータ機器200台を購入する。	7,480,000円	家庭学習用端末200台 37,400円×200台=7,480,000円	学校の臨時休業期間中の家庭学習を行うため、インターネット環境のない家庭に貸し出すオンライン学習用コンピュータ機器を準備することができた。	学校教育課
3	学校ICT環境整備	市内小中学校10校における情報通信ネットワーク環境を整備する。(補助金額を超える地方単独事業分)	2,700,000円	総事業費—国庫補助対象経費 =地方単独分(交付金充当額) 109,010,000—106,310,000 =2,700,000円	市内小中学校10校に、GIGAスクール構想に基づく1人1台端末を活用した学習活動を円滑に進めるために必要となる情報通信ネットワーク環境を整備することができた。	学校教育課
4	学習用コンピュータ機器購入	GIGAスクール構想事業におけるパソコン端末4,379台を購入する。(補助金額を超える地方単独事業分)	57,600,000円	総事業費—国庫補助対象経費 =地方単独分(交付金充当額) 164,670,000—107,070,000 =57,600,000円	GIGAスクール構想に基づく1人1台端末を活用した学習活動を円滑に進めるためのパソコン端末4,379台を整備することができた。	学校教育課
6	市民への情報提供方法の改善(市公式サイトコンテンツ・マネジメント・システムの改修)	市民への新型コロナウイルス感染症に関する情報提供手段の一つとして重要な役割を担っている公式サイトのシステムを改善し、ユーザビリティ強化、アクセシビリティ強化、モバイル端末により対応したデザイン、セキュリティ強化を図る。	7,095,000円	羽村市公式サイトバージョンアップ事業委託料7,095,000円	市民の新型コロナウイルス感染症に関する関心が高まる中、情報提供方法の改善を図ったことで、様々な機能を向上させることができ、市民にとって有益な情報源にすることができた。	秘書広報課
7	避難所における新型コロナウイルス感染症予防対策事業	避難所における感染予防及び衛生環境を保つため、消毒薬等の資材を避難所に備蓄する。	10,083,848円	マスク等感染症対策用消耗品の配備(指定避難所10か所、福祉避難所5か所、補完避難所2か所、医療救護所) 10,083,848円	避難所における新型コロナウイルス感染症対策として消毒薬やマスク等の消耗品を購入したことで、各避難所において十分な感染症対策を行うことができた。	防災安全課
8	マイ・タイムライン配布事業	東京マイ・タイムライン(避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておくものが掲載されている東京都作成の防災冊子)を全戸に配布し、地震や風水害等の災害時の分散避難など感染症予防を図る。	4,882,050円	羽村市内全世帯への配布印刷製本費3,986,400円 配布委託料895,650円	コロナ禍で防災訓練が中止となる中で、マイ・タイムラインの配布により、各家庭において、地震や風水害等の災害から身を守るための避難に必要な知識の習得及び避難行動の整理が図られた。	防災安全課
9	分散勤務運用環境整備	市職員の分散勤務を含め、庁内会議室等において業務が実施される際の住民情報システム及び庁内LANシステムの利用環境を改善する。	3,974,300円	通信回線敷設工事 庁舎3,176,800円 施設797,500円	新型コロナウイルス感染症の再拡大に備え、迅速に分散勤務に切り替えできる環境を構築できた。	情報政策課
10	在宅勤務等運用環境整備	市職員の勤務所外での業務従事ができる環境整備をするため、持ち出し専用のPCを購入する。	2,013,000円	PC(ライセンス料等含む)5台 1,819,400円 運搬用バッグ10個 25,300円 USBメモリ10個 168,300円	在宅勤務環境整備を行ったことで、分散勤務により事務室の密を避け、新型コロナウイルス感染症対策を行うことができた。	情報政策課
11	事業継続支援事業	対象となる事業者に対し、事業継続及び従業員の雇用確保を目的として、事業継続助成金を交付する。	46,010,000円	447件 46,000,000円 消耗品5,000円 郵便料5,000円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、経済活動に影響を受けている市内の事業者へ助成金を交付したことで、事業継続を行うための支援を実施することができた。 【助成実績】458件 46,950,000円 ※交付金充当予定額を超えたため、充当額と実績額が異なります。	産業振興課
12	地域産業活性化支援事業	市内事業者の情報を集約した情報誌を作成し、市民に配布することにより、市民の利用促進、事業者の販路開拓等につなげ、市内経済の活性化を図る。作成にあたってはレポーターとして市民を雇用して事業所の取材等を行うことにより、雇用の機会を創出する。	2,243,740円	市内全戸配布 発行部数30,000部 印刷製本費1,368,700円 編集委託料168,390円 配布委託料448,650円 謝礼258,000円	市内全分野の事業者の情報を集約した冊子「羽村EメールBook」を作成・配布することで、市内事業者の認知度向上や新たな魅力発見による利用促進、販路開拓等につなげ、困窮する中小企業等の事業継続および売上増加による経済の活性化を図ることができた。 【掲載事業者数】347事業者 【レポーター】16人	産業振興課
14	地域振興のための新型コロナウイルス感染症拡大防止事業助成	外出自粛に伴い、活動が減少している町内会・自治会を支援するため、マスク・消毒液などの感染防止用品購入の一部を助成し、活動の活発化を図る。また、その活動場所となる、集会所や広聴施設等についても、感染症防止対策等の環境整備等の経費を助成することにより、同目的を推進する。	9,999,000円	町内会・自治会39団体 集会所等運営委員会23団体 広聴施設管理者4団体	町内会・自治会、集会所等運営委員会、広聴施設管理者に、感染防止用品(マスク、消毒液、体温計、空気清浄機など)購入の一部を助成することで、活動の活発化を図ることができた。	地域振興課
15	花いっぱい運動植栽委託事業	花いっぱい運動(市で用意した花苗を自治会が花壇等に植栽する)において、今年度は外出自粛要請に伴いすべて実施できなかったことから、余剰分の花苗(13,660鉢)を、今年の植栽計画外であった羽村市動物公園等に園芸組合が植栽する。	2,020,000円	13,660鉢の植栽委託料 2,020,000円	町内会等で植栽できなかった花苗を園芸組合が代わりに羽村市動物公園等に植栽することで、生産した花苗を無駄にすることなく、売り上げが低迷していた花き農家の支援を行うことが出来た。また、花いっぱい運動は実施できなかったが、園芸組合が花を植えたことで、コロナ禍においても花の咲く街、緑に囲まれたうらおいのある街づくりを推進できた。 【農家数】12人	産業振興課
13	フレイル予防「敬老の日」記念品配付事業	敬老事業の一環として、羽村市商業協同組合加盟店で使用することができる商品券の配付を行い、「体を動かす機会」「社会とつながる機会」等を提供し、フレイル予防に取り組むとともに、市内商業の活性化につなげる。	14,056,294円	記念品12,028,310円 消耗品87,000円 印刷製本費140,360円 郵便料1,800,624円	商品券の使用実績が89.4%と高く、コロナ禍で外出自粛が続く高齢者のフレイル予防と市内商業の活性化を図ることができた。	高齢福祉介護課
18	公共トイレ等安全・安心確保事業	公共空間での感染機会を削減するため、市で管理している駅及び羽村市動物公園のトイレの手洗いを自動水栓に変更する。	2,937,000円	トイレ手洗い用水栓改修工事25か所 (羽村駅5か所、小作駅7か所、動物公園13か所) 2,937,000円	利用頻度の高い公共トイレに非接触型自動水栓の導入したことにより、接触の機会を減らし新型コロナウイルス感染症の感染対策を行うことができた。	土木課
19	羽村市動物公園換気システム等設置事業	公共空間での感染機会を削減するため、羽村市動物公園施設へ換気設備及び冷暖房設備を設置する。	4,290,000円	空調設備等改修工事(空調設備1基、換気設備6基、設計費等) 4,290,000円	空調設備を整備することで、室内の換気機能を向上し、新型コロナウイルス感染症への対策を図るとともに、公園利用者にとって良好な空間を確保することができた。	土木課
21	羽村第三中学校体育館用冷暖房機設置工事	学校の良好な教育環境の確保及び災害時の避難所における良好な空間を確保する。	26,873,000円	体育館用冷暖房機設置工事(エアコン5組、工事費等) 26,873,000円	空調設備を整備することにより、体育館の室内温度を夏期は約28℃、冬期では約18℃に保つことができ、良好な空間を確保することができた。	建築課
22	臨時休業中における就学援助費(給食費相当額)の交付	就学援助(準要保護)対象の児童・生徒の保護者に対し、臨時休業中(4.5月)における家庭の食費負担の軽減を図る。	4,931,030円	小学校387件 2,898,030円 中学校233件 2,033,000円	新型コロナウイルス感染症の影響による学校臨時休業中において、給食費相当額の就学援助費を交付することで家庭の食費負担を軽減することができた。	学校教育課
23	修学旅行等の中止・延期に伴う経費負担	修学旅行・移動教室の中止・延期に伴うキャンセル料の支援を行う。	2,812,463円	小学校324人 120,285円 中学校442人 2,692,178円	新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行・移動教室の中止・延期に伴い発生したキャンセル料を支援することで家庭の負担を軽減することができた。	学校教育課
24	図書館パワーアップ事業	図書の消毒器を購入するなど図書館の感染防止対策を強化するとともに、中学校図書館総合管理システムを導入するなど、「新しい生活様式」に対応した読書環境の整備を図る。	8,239,823円	蔵書データベース化委託 4,928,000円 システム環境構築委託880,000円 感染症対策備品等2,431,823円	外出自粛に伴う在宅時間を充実させるための本の購入や、感染症対策備品として、本の消毒器、ボランティア室用の空気清浄機などを整備したことで、安心して図書館を利用してもらうことができた。 中学校図書館総合管理システムを導入したことで、市内小中学校全校で蔵書管理がデジタル化され蔵書の情報連携ができた。また、貸出作業の効率化が良くなり、月例統計処理も行うことができ、貸出傾向の分析が可能となり今後の蔵書整備につなげることができた。	図書館 学校教育課

計画No.	事業名	事業概要	交付金充当額	効果検証		担当課
				実績(定量的指標)	事業所管課における評価	
25	公共施設使用料減免事業	施設貸出中止等の利用制限に対し、利用を自粛した団体個人に利用料を返還する。	3,105,000円	対象団体・個人 192件 3,105,000円	新型コロナウイルス感染症の影響による施設貸出中止等により使用できなくなった団体個人に対し、使用料全額を返還することで経済的な支援を行うことができた。	生涯学習推進課
26	テイクアウト推進支援事業	外出自粛に伴い、来店者が減少している飲食店事業者を支援するため、材料費等の一部を助成し、事業者の経営安定と市民の消費喚起を図る。	9,925,592円	商工会補助金(テイクアウト推進事業費分) 9,925,592円	市内飲食事業者がテイクアウト商品を提供する場合、販売価格に羽村市の補助金をあて、通常の半額で提供することで市民の消費喚起につなげることができた。 【参加店舗】 94店舗	産業振興課
27	店舗・事業所等改修支援事業	店舗や事業所が安全・安心に経済活動を実施するため、間仕切り壁や個室化、換気設備の設置に要する経費の一部を助成する。	7,950,000円	交付金充当助成件数158件 7,950,000円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、事業所内の設備等を改修や、備品等を購入する市内事業者に対し、経費の一部を助成することで、事業継続の支援を図ることができた。 【助成実績】 158社 8,036,000円 ※交付金充当予定額を超えたため、充当額と実績額が異なります。	産業振興課
28	ICT活用販路開拓事業	在宅勤務やWEB会議、研修等のテレワークを推進するために必要な機器を整備するための経費やインターネット出前代行サービスに係る初期費用の一部を助成する。	2,000,000円	交付金充当助成件数42件 2,000,000円	市内の中小企業等が、販路開拓や情報発信のため、Webページの新規作成または大幅な変更のほか、コロナ禍におけるテレワーク環境の整備の推進の観点から、テレワークにかかる機器等を購入する事業者、その経費の一部を助成し、中小企業等の販路開拓や情報発信に係る支援を実施した。 【助成実績】 53社 5,101,000円	産業振興課
29	清掃業務持続化助成事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に基づく外出自粛要請に伴うごみ量の増加や感染リスクへの対応、マスク・消毒液等の衛生管理経費負担増に対して助成金を支給し、市民生活を維持するために必要不可欠なサービスである清掃業務の持続を支援する。	4,468,000円	市内4事業者 4,468,000円	新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高い清掃業務の委託事業者に対して、事務所の空調工事などの施設環境整備にかかる経費の助成やマスク・消毒液等の衛生管理用品の購入にかかる経費を助成することで感染リスクを低減することができ、市民生活に不可欠となる清掃業務を滞りなく継続することができ、新型コロナウイルス感染症拡大前と同様に市民生活を維持することができた。	生活環境課
30	市内医療機関へのマスク、防護服キットの配布事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、市内医療機関へ配布するマスク、防護服キットを購入する。	4,813,500円	サージカルマスク50,000枚 1,597,000円 官選手対策防護服1,500組 3,216,500円	市内医療機関に対し、マスク、防護服セットを準備、配布することで、医師、医療従事者の新型コロナウイルス感染症への感染を防ぎ、地域医療の停滞を防ぐことができた。	健康課
31	副食費の還付に対する助成	集団感染リスクの軽減のため登園自粛要請期間中に登園を自粛した3～5歳児の副食費を日割で還付する園に対して還付相当額を助成する。	4,612,860円	認可保育園12園 3,902,400円 認定こども園3園 592,560円 認証保育所2園 90,360円 官外保育園3園 27,540円	財政支援を行うことで園が利用者に登園自粛をお願いしやすくなり、利用者に対しては、感染拡大防止と家計支援を後押ししてきたと考えている。広く登園が自粛されたことで、休園等の措置を最小限にとどめることができた。	子育て支援課
32	ひとり親家庭に対する経済的支援	ひとり親家庭に羽村市商業協同組合加盟店で使うことができる商品券を配付し、新型コロナウイルスの影響による経済的負担の軽減及び市内商業の活性化を図る。	7,090,000円	申請者444人 交付枚数14,180枚 7,090,000円	ひとり親家庭に羽村市商業協同組合加盟店で使用できる商品券を配付したことで、ひとり親家庭への経済的負担の軽減が図られ、市内商業の活性化が図られた。	子育て相談課
33	新生児臨時特別定額給付金給付事業	国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた子どもを育てる家庭に対して、年度内の不均衡を解消するため給付金を支給する。	25,435,277円	申請者250人 25,400,000円 郵便料等 35,277円	国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた子に対して臨時特別定額給付金を支給することで、年度内における不均衡の解消が図られた。	子育て相談課
34	マイナンバーカード交付促進事業	マイナンバーカード交付円滑化計画の一環として、新規に住基ネット統合端末2台を調達し、マイナンバーカード交付窓口を増やすことで交付事務の円滑化を図ることができる。	823,900円	住基ネット統合端末一式(セットアップ費用含む) 823,900円	調達端末を使用しマイナンバーカード交付窓口を増やしたことにより交付事務が円滑に行われ、窓口対応の滞留が減少し、密を避けることができた。	情報政策課
35	市内共通商品券発行事業補助金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により落ち込んだ市内経済の活性化を目的として、羽村市商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対して補助することにより、地域経済の回復を支援する。	55,478,018円	市内共通商品券発行事業補助金(プレミアム分) 55,478,018円	羽村市商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対して補助することにより、地域経済の回復を支援することができた。 【発行総額】 288,756,000円(24,063冊) ※交付金充当額はプレミアム分のため、充当額と発行総額が異なります。	産業振興課
36	生産性向上事業助成金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い影響を受けている、市内の事業者の生産プロセスの改善や業務プロセスの見直し、業務効率化などの取組みを行った事業者に対し、経費の一部を助成する。	23,941,000円	助成件数67件 23,941,000円	コロナ禍を乗り越えるため、生産性向上のための取組みを行った市内事業者の経費の一部に対し助成金を交付することで、市内産業の事業継続を支援した。 【助成実績】 67社 43,941,000円	産業振興課
37	事業者緊急支援助成金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、経済活動に影響を受けている羽村市内の法人及び個人事業主の方の事業継続と従業員の雇用継続を支援するため、羽村市事業者緊急支援助成金を交付する。	80,036,347円	助成件数567件 80,036,347円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、経済活動に影響を受けている市内の事業者へ助成金を交付することで、事業の継続と従業員の雇用継続を支援した。 【助成実績】 367社 52,600,000円 【繰越明許費】 27,400,000円(令和3年度)	産業振興課
38	福生病院企業団特別支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の抑制に寄与している病院を財政支援し、感染症拡大の防止と地域医療の継続を図る。	28,258,000円	事業継続支援金 28,258,000円	新型コロナウイルス感染症による患者の減少等が原因で経営状況が逼迫した福生病院企業団へ財政支援を行うことで、広域的な地域医療の提供を維持することができた。	健康課
39	文化芸術振興費補助金	羽村市郷土博物館において社会科見学の小学生をはじめとする多くの来館者に安全に観覧いただくために来館者及び職員の感染症予防を図る。	78,922円	消毒液等感染症対策消耗品 78,922円	アルコール消毒液等の感染症対策消耗品を活用し、入館時や館内の消毒を行うことで、来館者が安全に観覧することができた。 【令和2年度入館者数】 17,738人 【令和3年度入館者数】 25,057人	郷土博物館
40	文化芸術振興費補助金	文化施設(生涯学習センターゆとろぎ)における感染防止対策を支援することにより、施設利用者の感染リスクを低減する。	1,035,763円	ゴム手袋等感染症対策消耗品 17,763円 空調機修繕等 1,018,000円	ゴム手袋、消毒液等を購入し、館内への設置及び利用者への貸し出し等を行ったことにより施設利用者の感染対策を講じることができた。また、空調設備の修繕及び総合点検を実施したことにより空調・換気機能の維持向上を図ることができた。	生涯学習推進課
41	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクール構想の実現に向け、GIGAスクールサポーターを配置し学校ICT化を支援する。	1,710,000円	GIGAスクールサポーター配置支援委託料 1,710,000円	1人1台端末と小・中学校における校内ネットワークシステムの整備に取り組むにあたり、システムの構築や活用マニュアルの整備など、GIGAスクールサポーターによる支援を受けることができた。	学校教育課
42	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるためマスク・消毒液等の確保を行う。	714,000円	マスク、消毒液、非接触型体温計等感染症対策消耗品 714,000円	集団感染を避けるためのアルコール消毒液等の感染症対策消耗品を用意することができ、感染リスクを最小限にして学校を再開することができた。	学校教育課
43	学校保健特別対策事業費補助金	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をするための取り組みに必要な物品を確保する。	15,000,000円	消毒液等感染症対策消耗品、空気清浄機等感染症対策備品 15,000,000円	アルコール消毒液等の感染症対策消耗品を購入したことで感染症対策を徹底した教育環境の提供ができ、教育活動の継続及び児童生徒の学びの保障をすることができた。	学校教育課
44	学校保健特別対策事業費補助金	教育活動を継続するため、感染症対策を徹底する取組み、教職員の研修を支援する取組み及び児童生徒の学びの保障をする取組みを行う。	5,976,634円	消毒液等感染症対策消耗品、空気清浄機等感染症対策備品 5,976,634円	アルコール消毒液等の感染症対策消耗品を購入したことで感染症対策を徹底した教育環境の提供ができ、教育活動の継続及び児童生徒の学びの保障をすることができた。	学校教育課

計画No.	事業名	事業概要	交付金充当額	効果検証		担当課
				実績(定量的指標)	事業所管課における評価	
45	学校における新型コロナウイルス感染予防対策事業	学校で新型コロナウイルス感染症予防に必要なマスク、消毒液等の消耗品を確保する。	2,999,338円	消毒液等感染症対策消耗品 2,999,338円	新型コロナウイルス感染症予防に必要なマスク、消毒液等の消耗品を確保することができ、学校生活において感染拡大防止が図られた。	学校教育課
46	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業に伴う学校給食の停止に係る学校給食用食材納入業者へのキャンセル料の支払い。	652,920円	羽村・瑞穂地区学校給食組合への補助金 652,920円	学校の臨時休業に伴う学校給食の停止に係る学校給食用食材納入業者へのキャンセル料の支払いのため、羽村・瑞穂地区学校給食組合へ補助金を交付し、給食組合の安定した運営が図られた。	学校教育課
47	子ども・子育て支援交付金	緊急事態宣言による休校の影響に伴い、午前中から学童保育を実施する。	2,646,230円	学童保育の開所に伴う経費 2,646,230円	新型コロナウイルス感染症による小学校休校のため、昼間保護者が労働により家庭にいない学童クラブ在所児童に対して、午前中から学童クラブを開所し、適切な遊び及び生活の場として居場所を提供することができた。	子育て支援課
48	母子保健衛生費補助金	コロナ禍における妊産婦への寄り添った支援のため、オンラインによる保健指導等を実施する。	212,403円	システム導入委託料、インターネット回線使用料、PC周辺消耗品及び備品、相談員報酬 212,403円	新型コロナウイルス感染症の影響により外出を控えている妊産婦の方や子育て中の方が、自宅で安心して保健指導などの相談が受けられるように、Zoomを活用したオンライン相談を実施したことで、外出の抑制が図られるとともに、妊産婦の方の感染症対策を行うことができた。	子育て相談課
49	障害者総合支援事業費補助金	放課後等デイサービスの利用者負担分のうち、学校休業による利用増加分及び代替サービス利用分について支援する。	35,720円	総事業費—都補助対象経費 =地方単独分(交付金充当額) 139,720円-104,000円 =35,720円	放課後等デイサービス利用者負担分のうち、学校休業による利用増(34名分)及び代替サービス利用分(19名分)について支援し、世帯の負担を軽減することができた。	障害福祉課
50	公共施設における新型コロナウイルス感染予防対策事業	公共施設で新型コロナウイルス感染症予防に必要なマスク、消毒液等の消耗品を確保する。	6,710,758円	消毒液等感染症対策消耗品 6,710,758円	公共施設における新型コロナウイルス感染症対策として消毒液やマスク等の消耗品を購入したことで、各部署において十分な感染症対策を行うことができた。	財政課
交付金充当額合計			515,950,730円			